

## 「水回りの良好な温熱環境の実現に資する製品リスト」の作成について

令和 2 年 1 月 8 日  
一般財団法人ベターリビング

一般財団法人ベターリビング（理事長 井上俊之）では、学識経験者、住宅部品メーカー等から構成される「住宅の良好な温熱環境の実現に資する住宅部品研究会」\*（首都大学東京 名誉教授、当財団 サステナブル居住研究センター センター長 深尾精一座長）を設置し、主に住宅関連事業者の方を対象とした、「水回りの良好な温熱環境の実現に資する製品リスト」等を取りまとめ、ホームページに掲載いたしました。

水回り空間の温熱環境の改善に資する製品リストですので、改修工事において住宅部品・部材を選定する際には是非ご活用ください。

これは、住宅の水回り空間において、冬季の健康障害を予防し、暖かく快適な暮らしを実現するためには、建物外皮の断熱化や、適切な暖房設備の設置、冷たく感じない床等の対策を行うことが重要ですが、どのような住宅部品や部材を選定すればよいかの具体的な例示が必要とされていたことから取りまとめたものとなっております。

また、本リストへの住宅部品・部材の掲載の考え方等の詳細について、「水回りの良好な温熱環境の実現に資する製品ガイド」にて解説しておりますので、併せてご活用ください。

なお、今後は本研究会に参加以外の企業の製品にも対象を拡大して製品リストに掲載する予定としております。（あらためて、当財団ホームページにおいてご案内いたします。）



「水回りの良好な温熱環境の実現に資する製品のリスト」のイメージ  
（掲載ページ URL : <https://www.cbl.or.jp/slc/component/index.html>）

## ※「住宅の良好な温熱環境の実現に資する住宅部品研究会」について

当財団では、2016～2018 年度に、「住宅における良好な温熱環境の実現のための調査研究委員会」（以下、委員会という。）において、良好な温熱環境の実現に向けた構工法、設備、空間計画による対応策等を検討してまいりました。

そこで、この委員会において得られた成果を活用するとともに、主に水回り空間の温熱環境の改善に関連する範囲の住宅部品である浴室ユニット、サッシ、ドア、断熱材、給湯器及び暖房器具等を対象とし、その開発を促進し、普及拡大を図ることにより、入浴時やトイレ使用時等の重大事故の抑制、及び居住者の健康寿命延伸に繋げることを目的として、2018 年度に標題の研究会を設置しました。

本研究会は、学識経験者、住宅部品メーカー等から構成されており、上記の製品リストの作成等を通じて、水回り空間を中心とする良好な温熱環境の実現に向けて、住宅部品を活用したソリューションを検討、提案してまいります。

問い合わせ 担当：サステナブル居住研究センター 折田・加藤  
電話：03-5211-0585  
Mail : slc@cbl.or.jp